

令和6年第1回芸西村議会定例会 一般質問通告一覧表

一般質問（第2日）：令和6年3月14日（木）

No. 1

質問者	質問の件名	質問の要旨	答弁を求める者
山本 俊二	2期目の成果と総括について	2期目の成果と総括、次期への政策目標や重要課題、また、県知事が最重要課題とする人口減少対策をどう考えるか。	村 長
坂本 史	減災への取り組みについて	旧耐震基準（昭和56年5月以前）によって建てられた村内の住宅に対する耐震化率はどの程度であるか。さらに今後の取り組みについて聞く。 地震発生時のブロック塀倒壊による避難路の寸断や人的被害の発生を少なくするために、ブロック塀等の撤去に対する対策補助金があるが、実績はどの程度であったか。さらに今後の取り組みについて聞く。	村 長
	自主防災組織の活動に対する更なる支援について	村内自主防災組織が設立されて15年ほどが経過し、自助・共助・公助の連携と防災組織への更なる支援が必要であると考えているが、自主防災組織の現状と今後をどのように考えているか。	村 長
岡村 星弥	認定こども園完成までの既存の施設の対応は	いま現在の保育所・幼稚園の老朽化に対して、不安視する保護者もいるが、施設問題に更なる対応が必要と思うが、村長の考えを聞く。	村 長
安岡 公子	保育所・幼稚園の人材確保について	全国はもとより、県下においても保育所・幼稚園での働き手不足が問題になっている。 正職員募集に応募してくる人が少ない、もしくはいない。採用されても思っていたことと現実のギャップで長続きしない。責任の重さに比べて処遇が低い。などが主な原因だと考えられるが、本村においてもそれは例外ではないと考える。 また、会計年度任用職員の雇用にも苦勞していることが伺える。 ・この現状をどのように捉えているのか ・なり手不足解消策をどう考えているのか ・人材確保のための奨学金制度の新設・会計年度任用職員の処遇改善など積極的な施策が必要ではないか	教育長・村長
	移住して子育てしたい、年老いても住み続けたい村づくり構想を問う	①北芝団地分譲地について 子育て世帯の移住促進のために造成し、分譲中の北芝団地は6区画中3区画が未だ買い手がついてないという現状がある。 ・販売方法などこれまでの経緯は ・売れ残っている原因をどう分析しているのか ・今後どのように完売を目指していくのか、計画と見通しは ・要件の緩和など考えているか ②本村に移住し、年老いても住み続けたいという魅力度について ・子育ての魅力度をもっとアピールするべきではないか ・子育て世代へのアピールだけでなく、一生住み続けたいと思える村づくりをどう考えるか	村 長

質問者	質問の件名	質問の要旨	答弁を求める者
堀川 友久	外国人技能実習生等の住居対策について	外国人技能実習生等の住居確保については、雇い主側では大きな課題となっているが、村として何か対策を考えないか。	村 長
仙頭 一貴	クラウドファンディング事業について	<ul style="list-style-type: none"> ・事業者との契約の内容は ・事業計画の内容 ・事業が中止になった場合どうなるのか 	村 長
西笛 千代子	災害避難関連について	<p>○能登半島地震では直後に飲料水、食料品、トイレ、生理用品が足りていないという報道が多く出ていたが、芸西村の備蓄品について聞く。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保管場所、人口に対して何日分を想定しているか。 ・能登ではトイレの問題が多くあったようだが、当村の準備は。 <p>○和食の下中、下組、正路地区の一時避難所が宇佐八幡宮になっているが、住民から「鳥居前の階段が古く高齢者には登りづらい。東側に坂があるが、土の為そこも難がある」との声がある。安全に避難する為に階段と坂の改修はできないだろうか。</p> <p>○防災組織には様々な備蓄品が各部落の備蓄庫に保管されているが、それを指定避難所に持ち寄って使うのか。</p> <p>○コロナ禍の為に数年間、避難訓練もなかなか出来ていないように思うが、来年度の訓練はどのように行うのか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・先日、小学校の防災イベントに参加したが、各世代が参加する訓練は出来ないだろうか。防災組織があるが住民主導では難しいと考えるが。 	村 長
	和食ダム周辺の整備について	○令和6年度末には完成予定となっているが、令和3年12月定例議会にてダム周辺整備の質問をしたが、課長答弁では令和4年度にはダム事務所とともに周辺整備の具体的な事業項目の調整や詳細設計を行う予定とのことだった。また、村長の答弁では「基本構想をベースとしながらも、整備する場合の費用対効果の問題や村の予算内で補助金や起債がない単独費用としての財源調達といった現実的な問題などにも十分に協議を行いながら実際にできる事業を見定めたい」とあったが。現在の進捗状況を聞く。	村 長
濱田 圭介	事前復興について	<p>防災・減災対策と並行して行うものとされているのが事前復興であり、早期に取り組むべきものとする。</p> <p>本村の事前復興については、昨年議会で「来年度以降、計画策定を進めていく」としているが、本村の事前復興計画策定に向けて、スケジュールも含め来年度以降の具体的な取り組みについて聞く。</p>	村 長